

アカデミア・コンソーシアムふくしま NEWS LETTER

れんげい 第19号

編集・発行 アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局

いつもお世話になっております。アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局です。
ニューズレター『れんげい』第19号を発行しました！ぜひご覧ください。

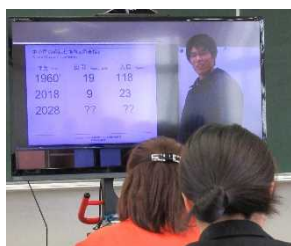
福島県森林自己学習支援事業 成果報告会を開催しました！

2月21日（水）、5つの学生グループが取り組んだ森林自己学習支援事業の成果報告会を福島工業高等専門学校にて開催しました。

前半では、学生グループの今年度の取組発表があり、後半では講師の早矢仕恵子氏（福島県林研グループ事務協議会副会長）による森林に関わるきっかけともなり得る、森林での活動の楽しさを再認識する話題提供がありました。



「ふくしま」の魅力を発見、世界に発信し隊（会津大学）



大学生と南会津町中小屋集落及び周辺自治体などと連携し、農作業体験、福寿草の群生地や森林の保全、歳の神などの地域の伝統行事への参加を通じて中山間地域の現状を理解するとともに、大学生の視点から集落の魅力を発見しました。また、いわき市の森林保全活動等の先進事例の視察も行いました。大学生の視点で発見した魅力をホームページや SNS などを用いて世界に発信しました。

とげっちょ組 ~地域活性化サークル~（福島大学）

9月に白河市で開催されたロックフェス「風とロック芋煮会2017」において、南会津町の授産施設で行われている間伐材を利用した割り箸の生産、さらに使用済み割り箸を木質ペレットへ再生させる取り組みを『とげっちょ組オリジナル割り箸』の作成・販売及び飲食ブースへ間伐材割り



箸の配付・使用済み割り箸の回収などを通して来場者へ紹介し、広く理解を求めました。また、活動内容を SNS で情報発信するとともに、マスコミにも多く取り上げられ、6月に行われる第47回全国林業後継者大会において取組内容の発表を行う予定となっています。

アウトドアスポーツを通して福島の森林を学ぶプロジェクト(福島学院大学)

森林の自然保護・観光などでの役割、厳罰事故後の森林利用再開を目的とし活動をしています。4月には火山活動で中止となっていた、浄土平山開きを2年ぶりに復活させ、清掃登山も兼ね山を登り、テレビ・新聞等にも取り上げられました。また、御幸山調査トレッキングを実施し、放射線量率低下



状況調査し、3月にも同様に信夫山トレッキングを実施し、公園や森林除染の現状を調査します。なお、活動内容を SNS を活用して情報発信しました。



身近な里山の保全活動に取り組む「蓬莱里山ふれんず」のみなさんとともに、福島市田沢地区の十二御前山を歩き、里山の保全活動の現状を学び、さらに現在の課題について意見交換を実施しました。さらに千葉県君津市で開催された君津里山活動事例発表会『きみつ里山のにぎわい』に参加し、先行事例を学びました。また、活動内容を SNS での情報発信に努めました。

森人(福島大学)



NEWSTAR021(福島工業高等専門学校)



和紙の原料である楮(落葉低木)を手入れ・刈り取りする人手不足を解消するために、高専生のほか、小・中学生とともに楮の手入れに協力しました。また、地元の伝統的な和紙の文化に触れる機会(和紙を利用した行灯づくり教室)を提供し、遠野和紙を地元の若者が支える仕組みを構築するため、遠野和紙の公式ロゴマークを地元である入遠野中学校の生徒共に作成しました。なお、SNS を通して活動内容の情報発信をしました。



講師・早矢仕恵子氏による講話



18年前から女性の立場で森林への理解を広める活動に取り組んでいるご自身の経験を踏まえて、自分自身が楽しみながら生き生きと活動していれば、自ずと活動の輪が広がるという話がありました。

各学生グループの活動は大変素晴らしい内容なので、自信を持って今後も続けていってほしい。今は仲間が少なくても少しずつ仲間が増えていくと思うと、学生グループを励ます一面もありました。

また、福島県の森林が抱える課題(原発事故と県内の山々・太陽光パネルと森林整備の関わり)についても言及し、学生グループが活動している森林の周辺にある課題にも学生の視点で意識を向けてほしいとの話がありました。学生グループにとって、森林に係わる活動は自分たちだけではなく、全国あちこちで幅広い世代の人がはつらつと取り組んでいる事を知り、次年度の活動への意欲に繋がる講話となりました。

平成30年2月21日(水)に福島工業高等専門学校で行われました、福島県森林自己学習支援事業成果報告会におきまして、会場をご提供いただきありがとうございました。

日時：平成30年2月21日(水)
場所：福島工業高等専門学校
参加人数：17名(学生11名・教職員6名)
参加大学：福島学院大学短期大学部
福島工業高等専門学校・福島大学

学食★レポート

福島工業高等専門学校

今回、福島県森林自己学習支援事業の
成果報告会に併せて、福島工業高等専門学校の
学食でランチをいただきました！

私がいただいた「豚肉ごぼう炒め丼」は、甘辛いタレで炒められたお肉と野菜に、かいわれ大根のピリッとした辛みがアクセントとなり、とても美味でした。

補講期間ということで、学食を利用している学生は少なかったのですが、学食にいた学生たちのほとんどがポテトフライを食べていました。山盛りに盛られたポテトフライがなんと100円！友だち同士でシェアして食べている姿がとても印象的でした。皆さまも是非、学食を利用してみてください。



豚肉ごぼう炒め丼



味玉塩ラーメン

平成29年度 アカデミア・コンソーシアムふくしま 会議

アカデミア・コンソーシアムふくしま会員校 定例会議

- ◇ 第10回 理事会・理事懇談会
- ◇ 臨時理事会・臨時理事会（メール審議）
- ◇ 第1回～5回 事業推進会議
- ◇ 地区別懇談会（会津地区・いわき地区・郡山地区・福島地区）

その他 外部会議など

- ◇ ふくしま地域産業6次化推進協議会
参加者：池田 洋子（桜の聖母短期大学 学長補佐）
- ◇ ふくしま女性活躍応援会議幹事会
参加者：菅野 健一（会津大学 企画連携課長）
- ◇ 第68回全国植樹祭とやま2017
参加者：千葉 悦子（ACF事業推進会議長・福島大学 副学長） 中井理事長代理出席
- ◇ 福島県輸送用機械関連産業協議会総会
参加者：藤家 義弘（福島県立テクノアカデミー浜 副校長）
- ◇ 第69回全国植樹祭福島県実行委員会 第5回総会
参加者：中井 勝己（ACF理事長・福島大学 学長）
- ◇ とうほく自動車産業集積連携会議・幹事会
参加者：添田 光典（福島県立テクノアカデミー浜 校長）
- ◇ ふくしま女性活躍応援会議
参加者：岡 隆一（会津大学 理事長兼学長）
- ◇ 第2回地域産業6次化戦略会議
参加者：池田 洋子（桜の聖母短期大学 学長補佐）
- ◇ 第2回ふくしま女性活躍応援会議幹事会
参加者：菅野 健一（会津大学 企画連携課長）
- ◇ 第69回全国植樹祭福島県実行委員会 第6回総会
参加者：高橋 清典（福島大学 地域連携課長） 中井理事長代理出席

ご協力いただき、ありがとうございました！

田村市テレワークセンター開所式典 に行ってきました！



平成 30 年 3 月 21 日(水)、アカデミア・コンソーシアムふくしまも構成員である田村市ふるさとテレワーク推進コンソーシアムが構築を進めた「田村市テレワークセンター『terrace ishimori』(テラス石森)」の開所式典が行われました。式典ではテーブルカットのほか、豚汁や蕎麦の振る舞い、野菜の直売などが行われ、100名近い来場者で賑わいました。アカデミア・コンソーシアムふくしまでは平成 30 年度以降、この施設で行われるイベントを学生教育の機会として活用し、地域振興と学生教育を両立させたプログラムを展開していく予定です。



第 69 回全国植樹祭ふくしま 2018 ～学生ボランティア応募状況～

第 4 回事業推進会議にて福島県全国植樹祭推進室より依頼のありました、全国植樹祭学生ボランティアついて、第 1 次募集を 2 月 16 日(金)に締め切りました。

第 1 次募集の段階で、64名の学生さんが集まりました！

会員校の皆さまにご協力いただきまして、大変ありがとうございました。

なお、県北エリアの学生ボランティアについてはまだ不足している状況のため、引き続きのご協力をお願いいたします。

感謝



いよいよ 6 月に「全国植樹祭ふくしま 2018」が開催されます。アカデミア・コンソーシアムふくしまでは、昨年からの全国植樹祭 1 年前イベント・育樹祭・全国植樹祭 100 日前イベントへの参加など様々な形で協力をしてきました。とりわけ、全国植樹祭当日の学生ボランティア募集では、会員校の皆さまにご尽力をいただき感謝しております。

これまで私にとっての全国植樹祭は、報道で見る行事であり、あくまで TV 画面越しのものでした。ところが、昨年、学生さんとともに各イベントに参加して、その規模の大きさを実感し、それと同時に全国植樹祭推進室の皆さまのご苦労を感じる場面が多々あり、身近に感じるようになりました。

今回は今上天皇、皇后両陛下の最後の全国植樹祭であり歴史に残る行事となりますので、是非ともボランティアとして参加する学生さんにとって良い経験になることを祈っております。また、学生さんが熱中症などにならず、元気に活躍する姿を期待しています。

最後になりましたが、私は今年度をもってアカデミア・コンソーシアムふくしまを卒業し、新たな道へ進むことになりました。強い人材事業ではアウェイ感による気づきの学習を展開してきましたが、私にとっても学ばせていただいた 5 年 5 ヶ月だったと感じております。多くの方に導いていただき、今は「感謝」の言葉しかございません。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

ありがとう



〒960-1296

福島市金谷川 1 番地 福島大学 地域連携課内

アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局

【TEL】024-548-5295 【E-mail】acf@adb.fukushima-u.ac.jp

【URL】http://acfukushima.net/

http://acfukushima.net/News/renkeibacknum.html バックナンバーはこちらから

【Facebook】http://www.facebook.com/ACFukushima/



アカデミア・コンソーシアムふくしま

お気軽にご連絡ください